

第7回佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 会議次第

日時：平成24年1月24日（火）

午後2時00分～

場所：野沢会館 2階ホール

1 開 会

2 あいさつ

3 協議事項

(1) 佐久市生活交通ネットワーク計画（素案）について …資料 1

(2) 長野県生活交通ネットワーク計画に係る
地域間幹線系統別確保維持計画の変更について …資料 2

4 その他

5 閉 会

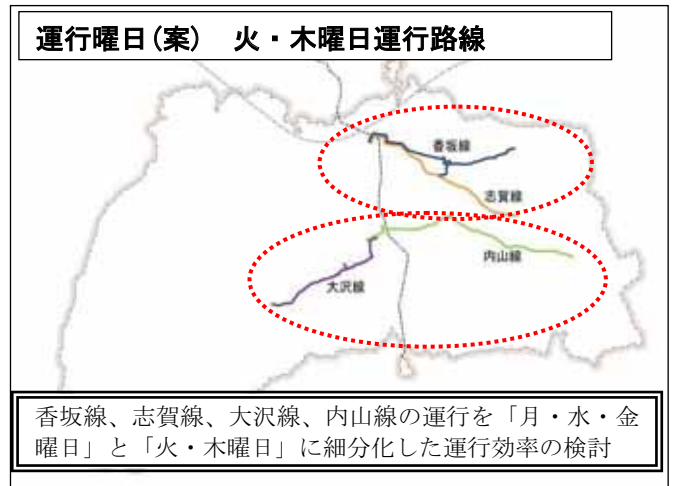
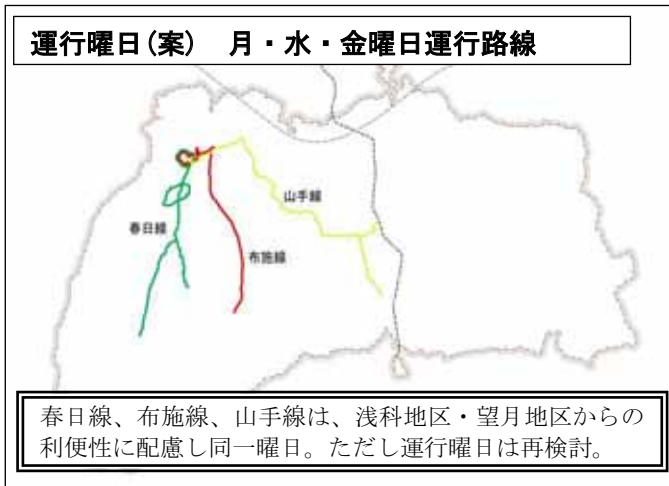
1 前回協議会（1月16日）における主な意見と対応について

意 見	対 応
<p>佐久上田線、中仙道線については駅への乗り入れは必要ないと考える。</p>	<p>現在の利用形態を踏まえると、駅への乗り入れによる運行時間の増加に伴う利用者の減少、さらに、利用者減少に伴う国の補助対象路線から外れる懸念もある。</p> <p>また、事業者が自主的に運行している路線であることから、提案は見送るものとした。</p>
<p>望月小諸線、山手線は、とりあえず4月からは土日祝日の運行を廃止したい。</p> <p>また、望月小諸線の中原経由はやめて直行系統としたい。</p>	<p>交通事業者より、望月小諸線、山手線の4月からの土日祝日運休、望月小諸線における中原経由をやめ直行系統としたい旨の申し入れがされた。4月からの対応については、申し入れを踏まえ、本協議会での協議や地区懇談会を通じ、検討を進めたい。</p> <p>本計画に基づく新たな運行開始に向け、望月小諸線については、ネットワーク計画記載どおり定住自立圏で小諸市と協議していきたい。また、山手線については、本計画案に記載のとおり、通学通勤バス、地域間連携バスとして、朝夕の通学通勤手段としての毎日運行、日中の通院買い物手段としての曜日運行、土日運休としていきたい。</p>
<p>山手線の駅までの乗り入れは必要ないと考える。</p>	<p>駅への乗り入れは、本計画に基づく運行の際には、実施していきたい。</p>
<p>香坂線、志賀線、内山線の土日運休は実施すべきであると考え。</p>	<p>ご意見を踏まえ、反映していきたい。</p>
<p>佐久御代田線、志賀線、香坂線の佐久平駅への乗り入れは良いと思うがルートを検討は必要だと思う。</p>	<p>ご意見を踏まえ、駅への乗り入れ実施に向けて、ルート等の具体的検討を進めたい。</p>
<p>廃止代替バスは、駅への乗り入れは必要ないと考える。</p> <p>また、曜日運行については、曜日により乗務員が余ってしまうことになり、曜日運行は再検討が必要であると考え。</p>	<p>駅への乗り入れは、本計画に基づく運行の際には、実施していきたい。</p> <p>曜日運行については、実際に運行する際の乗務員の遣り繰りなども考慮に入れる必要があり、運行効率も踏まえ、交通事業者と運行曜日の変更について現在協議中である。</p> <p>（別紙1）</p>
<p>市内巡回バスは、始発時間を早め、日5便の確保となると、要員の増員が必要となってしまう大きな問題になると思う。</p> <p>このため、岸野線、平賀線、中央線は現行本数（現行4便）の維持や経路の短縮、平根線（現行6便）を5便に、中佐都線（現行6便）、切原・臼田線（現行2便）は4便と考える。</p> <p>また、駅への乗り入れは良いと思う。</p>	<p>廃止代替バスの運行曜日の再検討と合わせ、市内巡回バスの運行曜日も現在協議中である。また、運行効率も踏まえ、住民の行動パターンに即した日5便ができるだけ確保できるようダイヤも再検討している。</p> <p>その際、利用状況、全体的な運行効率の視点から、状況により切原・臼田線のデマンドタクシー化も検討を進めるものとした。</p> <p>駅への乗り入れによる、連携強化については本計画案に基づき実施していきたい。</p>

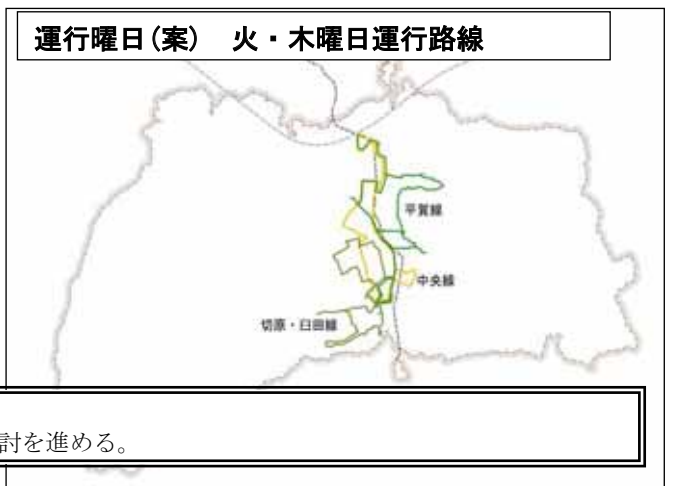
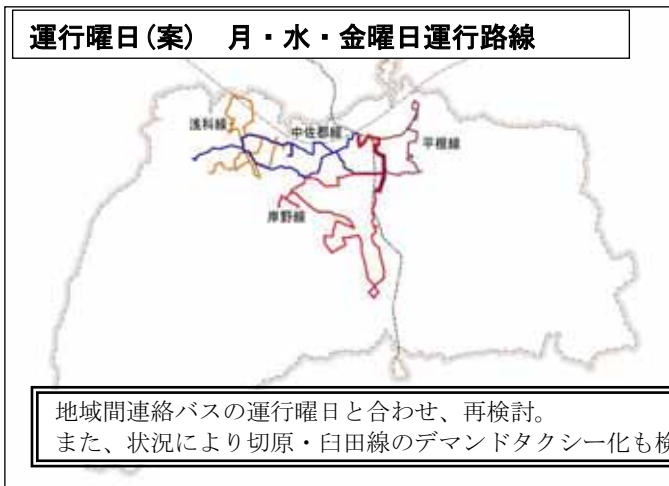
意 見	対 応
他市町村における運賃、行政負担額の状況について	別紙のとおり（別紙2）
スクールバスの対象人数について	<p>前々回協議会（12/21）の資料 22 ページの小中学生遠距離通学対策事業の対象者 535 人は、スクール専用バスを利用する児童生徒と、一般の乗合バス（路線バス、廃止代替バス）を利用する児童生徒の合計である。</p> <p>前回協議会（1/16）の資料 63、64 ページの児童生徒 354 人は上記のうち、一般の乗合バス（路線バス、廃止代替バス）を利用する人数である。</p>
夜間における予約方式のバス、タクシーについて	<p>予約方式での運行を想定すると、タクシー車両が想定できるが、乗合タクシー免許の取得、デマンド運行の許可申請が必要となる。</p> <p>その際、乗合タクシー免許の取得には事業者選定、デマンド運行の許可申請については、エリア設定など協議すべき事項が多く、また、現状を踏まえると利用者は少ないものと考えられ、今後、利用促進施策におけるノーマーカーの取り組みによる状況を勘案し、導入の可能性を検討していきたい。</p>
バスを利用して買い物していただける商店街、商業施設や企業と連携した財政負担の軽減策について	ご意見を踏まえ、ソフト的施策（公共交通転換施策）の形で加えていきたい。

■運行効率も踏まえた運行曜日の変更の方向性

【前回資料における地域間連絡バスの運行曜日(案)】

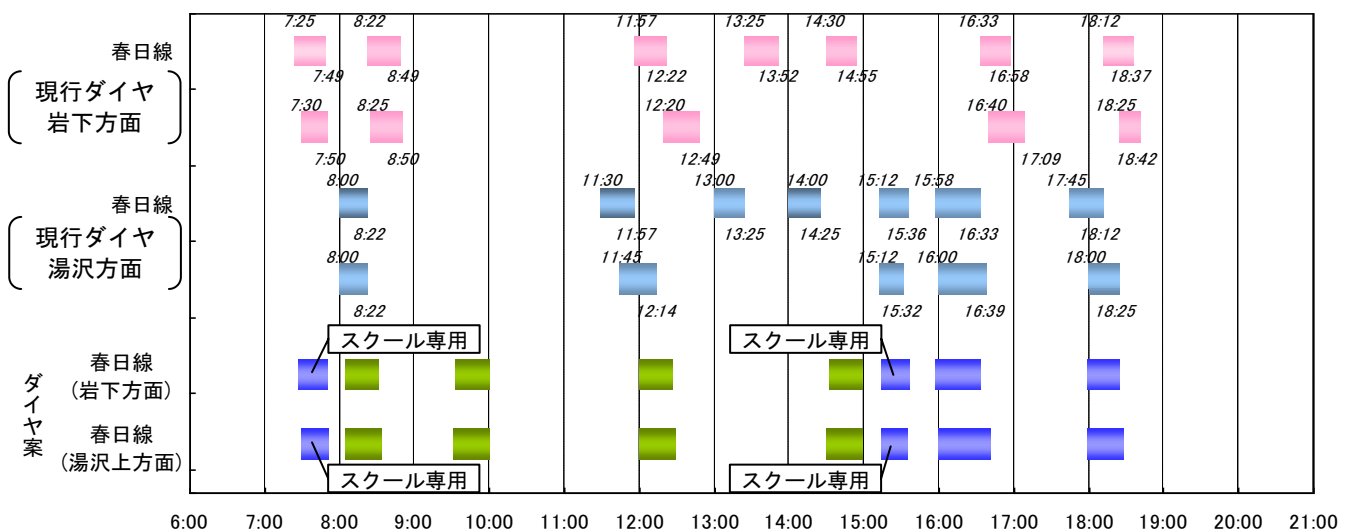
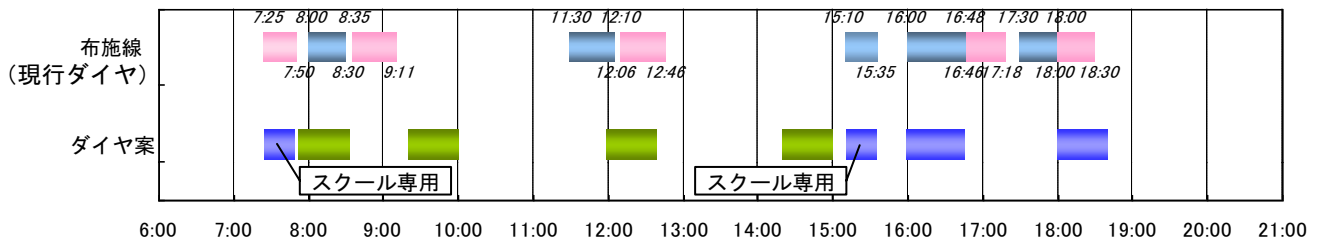
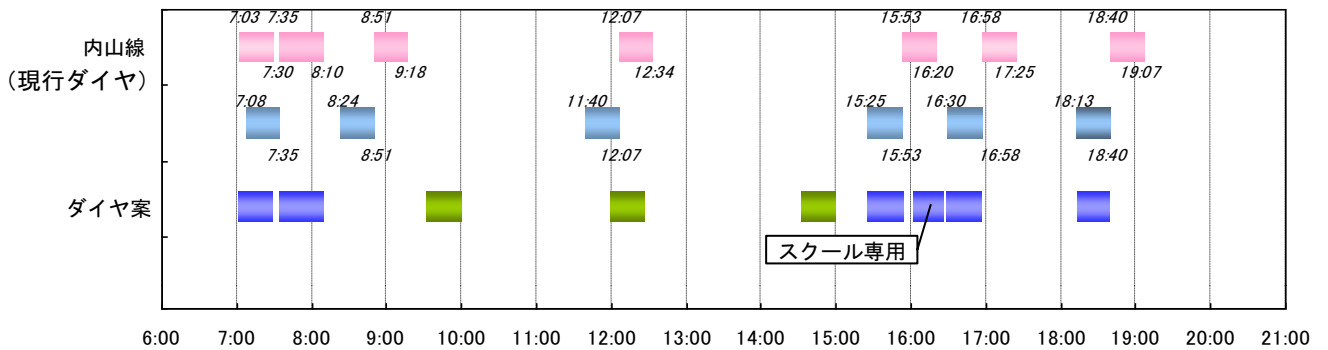
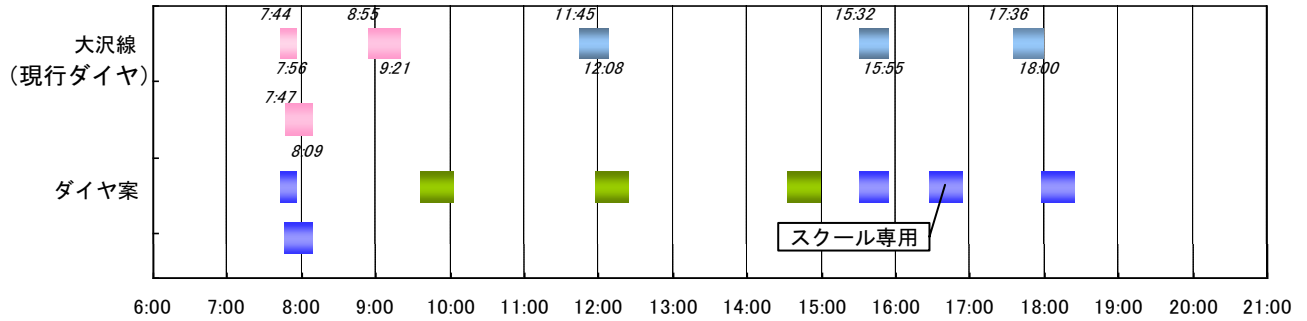
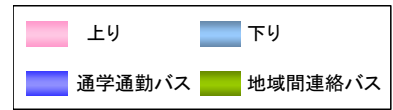


【前回資料における市内巡回バスの運行曜日(案)】



2 前回協議会（1月16日）資料における補足説明

前回協議会における大沢線、内山線、布施線、春日線のダイヤ案において、通学通勤バスとして
いる路線のうち、下図に示す便についてはスクール専用バスとなります。



地域間幹線系統別確保維持計画変更

平成 年 月 日

(住所) 長野県佐久市野沢20番地
(名称) 千曲バス株式会社
(代表者名) 代表取締役 高野 公秀

1. 幹線系統名及び区間

系 統 名 : 中仙道線
運 行 区 間 : 岩村田～芦田

2. 幹線系統の運行計画変更に係る目的・必要性（生活交通路線である理由・路線の状況）

現在、中仙道線(岩村田～芦田)は、浅間総合病院・佐久平駅・高等学校等への通院・通勤・通学の交通手段として、また車を運転できない高齢者等を中心に生活に必要不可欠な交通として機能している。

人口減少と自家用車の普及により、中仙道線の公共交通機関の利用者は減少を続け、当該路線は収支悪化等により様々な問題を抱えている中で、佐久市・立科町住民の必要な路線として各協議会で合意を得られた。

今回、東信運転免許センターの4月開設に伴い、地域公共交通確保維持事業計画変更により、住民の生活交通手段を存続および東信地区一帯の東信運転免許センター利用者の交通手段を確保することにより、中仙道線の確保・維持をさせる。

延長距離 0.6 km 路線図 (別紙参照)

3. 幹線系統の運行に係る定量的な目標及び効果

(1) 運行変更の目標

中仙道線の運行コストを地域キロ当たり標準経常費用388.26円以内とする。
中仙道線の前年度の輸送量46.0を維持する。
中仙道線の収支率を75%以上とする

(2) 運行変更による効果

中仙道線の一部を東信運転免許センター経由にすることにより、東信地区一帯の東信運転免許センターへの交通手段の確保および佐久市・立科町の日常生活に必要な移動手段が継続して確保・維持される。

4. 計画期間

以下項目別に概ねの着手・実施期間を矢印（←→）、または横棒線（——）で記載。
●で年度ごとの事業着手日、事業完了日を記載

事業の名称	平成 24 年度			平成 25 年度			平成 26 年度		
	10 月	3 月	9 月	10 月	3 月	9 月	10 月	3 月	9 月
中仙道線の運行	4 月 1 日着手 ●——● 9 月 30 日完了			10 月 1 日着手 ●——● 9 月 30 日完了			10 月 1 日着手 ●——● 9 月 30 日完了		

5. 収益改善のために行う取組

- ・運行経路の一部変更および東信運転免許センターバス前停留所の新設
- ・時刻表の配布（無料配布）

6. 今後の取組

- ・利用者からの声を反映させた適正なダイヤへの変更
- ・利用促進に向けた、地域への働きかけの実施

※添付書類

- ・補助金の交付を受けようとする会計年度の前々年度に係る旅客自動車運送事業等報告規則（昭和39年運輸省令第21号）第2条第2項の事業報告書及びこれに関連する必要な事項を記載した書類
- ・運送予定者それぞれの、様式第1-5による補助金の交付を受けようとする会計年度の前々年度に係る運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（補助対象系統に係るものに限る）
- ・表2（地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額（地域間幹線系統用））
- ・時刻表
- ・路線図
- ・地域間幹線系統に係る市町村等の協議状況

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住 所）長野県小諸市加増 581-1

（所 属）千曲バス株式会社

（氏 名）三浦 裕

（電 話）0267-26-2600

（F A X）0267-24-2610

（e-mail）eigyo@chikuma-bus.co.jp

路線図

立科町役場

望月

塩名田

佐久平駅

岩村田

東信運転免許センター
(新設停留所)

通常の運行経路

運転免許センター経由時の運行経路

